

臨床獣医学教育の充実を目指して
改善のポイントと今後の臨床実習のあるべき姿

佐々木 伸雄

(東京大学動物医療センター長)

平成23年度
大阪、東京、鹿児島

我が国における臨床獣医学 教育の現状

- 1：講義は小動物臨床に偏る傾向にある—大動物講義／実習を非常勤講師に委嘱するが、配分される時間は短い傾向—
- 2：細分化されたすべての臨床分野を講義、実習することは非常に困難である—得意分野の講義にやや多くの時間配分—
- 3：実習では、多くの大学で依然として実験用の犬、牛などの動物を使うことが多い（DVD、モデルのみというところはほとんどない）—ローテーションで獣医療を行うことができなかった—

臨床獣医学教員の実情

1 : **臨床系教員数**は、国公立大学で11-14名であり、すべての分野をカバーできない。私立大学では19-27名であるが、実習に関しては、学生数が多く、ひとつの実習を複数回行う必要がある

産業動物臨床に関しては、教員のいない大学では非常勤を委嘱してきたが、予算の削減に伴ってその実施が非常に困難になって来た

臨床分野の細分化

2 : コアカリキュラムでは、臨床分野は23科目に細分化された。

現在の欧米における臨床獣医学分野は23科目以上に細分化されており、そのすべてではないが、多くの分野で専門医制度が確立されている。

専門医はその分野の研究をする義務があり、その最新の研究内容をもとに教育

臨床実習の現状

3 : 外科の分野でいえば、生体を使うことはほとんど許されない（特に動物愛護団体から）

しかし、これはクリニカルローテーション（参加型臨床実習）で、プライマリーケア（避妊／去勢手術を含む）、高度外科手術を経験する機会を十分に与える、ということで代替されている。

—アメリカの獣医教育に関する学会で、従来の動物を使った実習による教育を受けた学生と質は変わらない、という評価が既になされている—

臨床獣医学教育

- 獣医学教育は実学教育か、研究者養成か？—世界の趨勢は実学教育—
- これは従来から非常に悩ましい問題であり、多くの論争が行われてきた
- 基本的には、両者の側面を持つ、という形で処理されてきた
- しかし、今後もこのあり方で良いか？
- 臨床系教員／基礎獣医学系教員、あるいは個人個人によって意見は異なる

モデル・コア・カリキュラム

- きわめて意義ある。臨床系科目の拡大がもっとも大きな特徴—自分の関連する科目の充実を特に望んだ結果？
- 最低限教育しなければならない科目、内容が決まった
- その分野に対応する教員の養成が急務
- しかし、細分化された専門分野を持つ臨床教員の確保は？

各分野の専門家が養成されれば、それに対応する医学、その他の分野との連携研究がより多くなる—**獣**医学研究の大きな柱が作られる—

共同教育制度は臨床教育の 改善になるか

- 講義科目の改善につながる可能性はある（**より多くの教員が教育に参加**）
- ただし、共同で運営する大学の臨床系教員はそれだけ細分化されているとは言えない（共通する臨床専門分野であることも多い）
- **細分化された科目をどのように分担するか？**

参加型臨床実習

- 従来の学生は見学するのみ、ということを考えてと画期的な見直し
- 現在、各大学は教員の指導監督下における獣医療行為に関するガイドラインを作成中
- 多くの大学で、指導する教員の数が足りない
- 飼い主への告知は相当神経を使わなければならない
- 従来より多くの時間数を参加型臨床実習に当てられるか = 卒業論文をどのように扱うか
= 実学教育か研究者養成か？

共同教育制度における 参加型臨床実習

- それぞれの大学は従来通り臨床活動を行わざるを得ない？（現状の教員数では十分には細分化できない）
- それぞれの大学が得意の専門分野診療に特化できるか？（その分野のみを重点とする臨床活動を行うことが可能か？、その地域の獣医師との協力関係は？大学間が離れすぎている）
- 学生は両大学を往復してそれぞれ得意の診療分野に参加できるか？

参加型臨床実習 —学生の要件—

- 獣医学共用試験：国家試験の問題作成でも相当の大きな負担
- 当面、各大学は、参加型実習開始前における講義／実習の単位取得をもっとも重要な要件とすると思われる
- 今後、学生はこの要件を満たさない、あるいは共用試験にパスしないと、そこで留年する、という制度に移行せざるを得ない

臨床教育の将来像

- アジア諸国も含めて、実学教育としての獣医学教育が広く行われている
- 臨床と公衆衛生がその大きな柱である
- そのような変革があっても、大学院教育、研究者を志す人材は必ず存在する
- 大幅な臨床系教員の増加は必要であるが、再編整備が困難な状況下で、これをどのように達成するか